

協定留学近況報告書

記入日	2022年 10月 1日
留学先大学	マラヤ大学
留学先での所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語): , (現地言語での名称): <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している。 <input type="checkbox"/> その他:
留学期間	2022年10月ー2023年8月
明治大学での所属	国際日本学部 国際日本学科
学年(出発時本学での学年)	学部 3年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

準備不足だったと感じることは今のところありません。出発前のビザ手続きに関しては同じマレーシアに留学する明大生と情報交換をしました。

II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ) ※詳細に記入して下さい

ビザの種類: eVISA(電子ビザ) eVISA の申請に必要な eVAL(Visa Approval Letter) の申請も必要(こちらの方が手続きに時間がかかる)	申請先: eVISA→Immigration Department of Malaysia にオンラインで申請 eVAL→Education Malaysia Global Service(EMGS)にオンライン申請
ビザ取得所要日数: eVALに1ヶ月、eVISAに一週間程(申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用: 43,000 円

ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？また、どのように手配しましたか？

パスポートコピー、証明写真(規格要確認)、eVAL(入学許可書受け取り次第 EMGS サイトにて申し込み)、大学の入学許可証

具体的な申し込み手順を教えてください。

EMGS に Student Pass(Mobility) を申し込む→EMGS Approval Letter と eVisa Approval Letter(eVAL)をダウンロード→eVISA の申請
 全ての手順はオンラインで完結しました。大学から詳しい手順説明があるのでそれを参照すれば問題なく手続きを進められます。

ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？

なし

ビザ取得に関して困った点・注意点

ビザの取得に必要な入学許可書の発行がマレーシアは例年遅くなるため、入学許可書を受け取り次第とにかく素早く申請を始めた方が良いです。私の場合は 6 月 15 日くらいに入学許可証を貰い、30 日までにビザ申請に必要な eVAL の申請手続きを完了するよう大学側から指示がありました。提出した書類に不備等があり訂正が必要になることもあるので取得までに1ヶ月は見積もった方が良いと思います。

また、ビザ関係の費用を Web で支払った際に使ったクレジットカードの不正利用の被害に合いました。例年起こっているようで、今年も私の周りに何人か同じ被害にあった日本人留学生がいました。Web からの支払い以外の方法がないため、防ぎようがありませんが、普段使いをしないカードを使用するなどした方が良いかもしれません。使用後はこまめに利用明細を確認することをお勧めします。

II-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備, 携帯電話購入, 荷物運送など)

クレジットカードやデビットカードを複数枚作りました。海外送金は Wise という海外送金サービスを利用すると銀行を利用するよりも手数料が安く済みます。両替や現金引き出しも簡単にできるので、出国前に Wise のデビットカードを作ると良いと思います。

III. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	シンガポール航空				
航空券手配方法	スカイキャナー(航空券比較サイト) ※利用した旅行社・旅行サイト, 格安航空券情報等があれば記入して下さい。				
大学最寄空港名	Kuala Lumpur International Airport (KLIA)	現地到着時刻	9:30		
キャンパスへの移動手段	<input checked="" type="checkbox"/> 大学手配 の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の 出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他
移動の所要時間	1 時間				

空港からキャンパスへの移動の際の注意点, タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方, 料金等

指定された日時だけ大学のピックアップがありました。

大学到着日	9月 28 日 14 時頃
-------	---------------

2. 住居について

到着後すぐに住居 入居できましたか?	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方: 月 日 から入居可能だった。
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他()	
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋 <input checked="" type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他()	
ルームメイト	<input checked="" type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他()	
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他()	
住居の申込み手順	入寮を希望するかどうかについて Google Form に回答	

住居は渡航前に, また渡航後すぐに見つかりましたか?トラブルはありましたか?

3. 留学先でのオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	10 月 11 日 ~ 14 日
参加必須ですか?	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は?	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料(金額:)
内容の様子は?	現地の学生によるマレーシアの伝統文化の紹介やステージ, キャンパスツアー, 有志の留学生等によるステージなどが賑やかな雰囲気の中で三日間にかけて行われました。(日本人留学生も有志でソーラン節を踊りました。)キャンパスツアーは決められたグループ別に移動したので, 留学生と知り合う機会にもなりました。
留学生用特別ガイド	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	10 月 17 日から

IV. その他、渡航してから必要な手続きについて

1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？

大学から細かく指示があるのでそちらを確認すれば問題なく行えます。滞在許可が降りるまで最低1ヶ月はかかるそうです。

2. その他現地でした手続きは？(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？

健康診断をしないと滞在許可が降りないので到着した次の日に EMGS から指定された病院で行いました。料金の支払いは必要ありません。入国後すぐに健康診断の受付やその後のビザ手続きの進捗の確認に必要となる EMGS のアプリをダウンロードし、digital ID を取得しておくことをお勧めします。

3. 現地で銀行口座を開きましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

銀行口座の開設はしていません。

4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

携帯電話は日本で使っていたものをそのまま使い、SIM カードを現地で購入しました。空港で色々なところに SIM カードを売っているストアがあります。プランを選択すると従業員の方が速やかにセッティングまでしてくれました。一番最初はストアで 40MRV 程度払いますが、その後はアプリから支払いやプラン変更が可能です。

V. 履修科目と授業について

1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？

出発前に(9月25日頃)

オンラインで登録 志願書類に記入して登録 できなかった その他()

到着後に(月 日頃)

オンラインで登録 国際オフィス等の仲介 できなかった その他()

登録時に留学生として優先されることは

あった

なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

事前に大学のポータルサイトから登録。授業ごとに登録できる留学生の人数が決まっていて、先着順のため、履修登録の開始と同時に登録しました。取りたい授業がある場合は履修登録がいつから始まるかよく確認しておくと思いいます。

出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

希望通りの授業を登録できたため、私は特に変更等しない予定です。留学生センターに相談すれば変更・追加も可能なようです。

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00					外出等	外出等	外出等
9:00							
10:00		予習復習		チュートリアル			
11:00	授業	予習復習	授業				
12:00							
13:00							
14:00		授業		授業			
15:00	予習復習		予習復習	チュートリアル			
16:00	予習復習	授業	予習復習				
17:00	予習復習	授業	予習復習		Music club		
18:00		授業			Music club		
19:00	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食		
20:00							
21:00							
22:00							
23:00							
24:00							

VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

まず、マラヤ大学の留学生センターは本当に親身になって長期留学生をサポートしてくれます。出国前のビザ関係の手続きから履修登録に関することまで、テレグラムでセンターの方がほとんどリアルタイムで対応してくれていました。センターに所属する学生がバディとして、ワッツアップで何かあった時に相談に乗ってくれるため、何か疑問に思うことがあったらすぐに相談できる環境がありとても助かっています。

授業について、私の受講しているコースがたまたまプレゼンやディスカッションの時間であるチュートリアルが始まっていないため、課題の大変さなどについてあまり述べられることがありません。東南アジア地域研究系の科目では、東南アジアの国々と日本が比べられることが多く、その都度日本ではどうか、教授に意見を求められることがあります。そのため、日本人である自分はどう考えるか、答えられるように心構えをするようになりました。

宿舎については次項に詳しく書いています。

生活面は、慣れるまでは毎日バタバタと生活することで精一杯でした。到着後すぐに必要な買い出しについては、ダイソーやイオン等の日本企業もかなり進出していて必要なものはショッピングモールで買いそろえることができるため、買い物に関してはそれほど心配なくて良いと思います。マレーシアは日本のように時間についてそれほどきっちりしていません。現地の学生曰くバスの時刻表はあくまでもリファレンスです。授業も開始時刻きっちりには始まらないことも多いです。そのあたりの時間の流れ方の違いを覚悟しておくのと日本の常識とのギャップを感じすぎずすぐに適応できるのではないかと思います。交通・インフラ面で便利とは言い難いマレーシアですが、電子マネー、スマホ決済の利用がかなり進んでいるという一面もあり驚きました。基本的に支払いはGrabPay等の電子マネーをどこでも使えます。カードも使えることが多いですが学内のカフェは現金か電子マネーのみなので、GrabPayを登録しておくのが便利です。バスの支払いはタッチアンドゴーカードという日本で言うスイカのような交通カードに限られます。また、移動手段としてタクシーを安く利用できることも特徴で、Grabとエアアジアというタクシー配車アプリが主流です。エアアジアはGrabよりもかなり安いそうです。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

宿舎については、住居にこだわりがある人は事前によく考えて選択すると良いと思います。学内の寮、学外の寮、個人でアパートやコンドミニアムを借りるなど様々な手段があります。私は一番コストのかからない学内の寮を選択しましたが、日本人にとっては過酷な環境かもしれません。冷蔵庫、キッチン、クーラーがなく、シャワーも海の家のような感じです。時々棟内にある共同のゴミ箱を猿が漁っている姿も見かけます。私はある程度慣れてしまったので引っ越すことは考えていませんが1ヶ月経たないうちに既に日本人の何人かが学外の寮に引っ越しました。欠点ばかり挙げましたが学内の寮のメリットは比較的すぐに友人ができることです。学内にカフェテリアが幾つもあるので食事に困ることはありません。

様々なバックグラウンドの学生が集まる学内では、ほとんどの人が第一言語ではない英語で意思疎通をします。そのため、それぞれが各々の地域のくせのある英語を使っています。その分、自分の話す英語にも寛容に反応してもらえるので、間違えを恐れずに話すことができます。留学開始後からは語学面でそれほど身構えず、留学開始まででできるだけ語学力を磨くと良いと思います。可能であれば、明治大学でイングリッシュトラックの授業を多く履修すると良い練習になります。

最後に、マレーシアは、様々なエスニシティの人々が暮らしていて、多様な文化を体験できる国です。例えば祝日も、マレームスリムの祝日、中華系の人々の祝日、インド系の人々の祝日等があります。日常で使っている言語もそれぞれ異なり、マレー語、中国語、英語、それ以外の言語が飛び交っています。同じアジアとはいえこのように日本とは全く異なる環境で生活し、とても新鮮な気持ちで毎日生活しています。日本という物質的にとても豊かな、しかし多様性に寛容とは言えない国を飛び出してこの国にくることで、多くを感じ、経験して心身共に成長することができると確信しています。